

平成29年度 学校評価報告書 (目標設定) 実施結果)

視点	4年間の目標 (平成28年度策定)	1年間の目標	取組の内容		校内評価		学校関係者評価 (月 日実施)	総合評価(月 日実施)	
			具体的な方策	評価の観点	達成状況	課題・改善方策等		成果と課題	改善方策等
1 教育課程 学習指導	①学習意欲や思考力・判断力・表現力等 を高める授業 改善に取り組む。 ②より高い進路 実現に対応した教育課程を 編成する。	①県立高校改革 (I期)にお けるICT利活用 授業研究推進校 として、2年 目の取組を充 実させる。 ②教育課程に関 する課題の検 討を継続し、 次期学習指導 要領改訂に向 けて、全職員 で情報を共有 する。	①アクティブ・ラーニン グの視点を踏まえた授 業づくり及びICT利活 用授業の推進のため、 研修会・研究授業を1 回以上開催し、職員全 体の意識を高める。 ②短期的及び長期的課題 の解決に向けて、情報 を提供しながら、教科 代表者会議を計画的に 実施する。	①生徒による授業 評価アンケート 結果や研究授業 後の協議などを 踏まえ、校内授 業研究を推進す ることができたか。 ②平成29年度入 学生3年次の自 由選択科目に係 る課題を解決で きたか。					
2 生徒指導・支援	①学校行事・生 徒会活動等を通 じ、望ましい生 徒集団を育成 する。 ②部活動の活 性化を図り、安 全面に配慮した 活動や地域に 貢献する意 識を高める。	①個に応じた相 談・支援体制 を充実させる。 ②生徒主体の学 校行事・生徒 会活動の企画 運営に係る組 織的な支援体 制をさらに見 直すとともに けがや熱中症 の予防に努め る。	①教育相談コー ディネーター を中心に、ケ ース会議の開 催やスクール カウンセラー 等と連携した 支援を行う。 ②各行事・活 動ごとのね らいを踏まえ 、行事・活 動を通じて育 みたい力を 具体化し、リ ーダーの育成 を支援すると ともに、顧 問総会・部 員総会の開催 時に、安 全面の配慮を 啓発する機 会をさらに設 ける。	①生徒の状況に 応じて速やか にケース会議 を開催し、ス クールカウ ンセラー等と 連携した支 援を行ったか。 ②関係グル ープや各学 年で共通理 解を図り、支 援体制を見 直すことに よって、け がや熱中症 などを効果 的に予防す ることができ たか。					
3 進路指導・支援	①より高い進 路実現に向けた 計画的な学習 を促す支援・ 指導の充実を 図る。 ②進路指導に係 る最新の情報 収集に努め、 組織的な進 路指導の充実 を図る。	①1学年から3 学年までの継 続性を重視し た3年間の進 路計画を構築 する。 ②収集した情 報の共有化に 努め、効果 的に活用して 指導する。	①1・2学年の 進路ガイ ダンス回数 を増やすと ともに、既 存のガイ ダンス内 容も深化 させる。 ②活用法の 研修会や データの 分析ガイ ドなどを 行い、組 織として 活用す ることが できるよ うにする。	①ガイ ダンスを 新設し、 各学年に 必要な 意識づけ ができた か。 ②模試 データの 活用や入 試説明会 情報、生 徒面談に よる情報 などを 必要に応 じて共有 できたか。					

視点	4年間の目標 (平成28年度策定)	1年間の目標	取組の内容		校内評価		学校関係者評価 (月 日実施)	総合評価(月 日実施)	
			具体的な方策	評価の観点	達成状況	課題・改善方策等		成果と課題	改善方策等
4 地域等との協働	<p>①創立110周年を節目とした、地域や保護者との新たな協働体制を構築する。</p> <p>②地域と連携した防災活動を推進し、地域に信頼される学校づくりを進める。</p>	<p>①昨年の周年行事の成果をいかして地域・保護者との協働体制をさらに推進する。</p> <p>②防災活動をはじめ種々の連携事業を推進し、より強い信頼関係を構築する。</p>	<p>①校史資料室の有効利用とそれを生かした教育活動の教育課程への位置付けを検討する。</p> <p>②より多くの生徒が参加できる地域貢献活動を設定し、地域と学校の交流をさらに深めるとともに、振り返りによって生徒の地域貢献意識の高まりを検証する。</p>	<p>①校史資料室の具体的な活用方法を設定することができたか。</p> <p>②地域貢献活動への生徒の参加人数が増加し、地域との交流は深まったか。振り返りによる検証を実施したか。</p>					
5 学校管理 学校運営	<p>①事故・不祥事防止の徹底と計画的な教職員のOJTを推進する。</p> <p>②施設・設備の管理を徹底するとともに、生徒の学習環境を向上させる。</p>	<p>①職員研修を計画的に実施し、事故・不祥事防止に対する職員の意識向上を図る。</p> <p>②施設・設備の日常点検を徹底するとともに、改善箇所の迅速かつ効果的な手当てを実行する。</p>	<p>①昨年度までの取り組みを確実に引き継ぎ、職員主体の事故・不祥事防止研修会を開催する。</p> <p>②関係職員を中心に定期的な見回り・点検を実施し、異常個所が修繕困難な場合、応急措置後すみやかに業者対応、あわせて関係室課に報告する。</p>	<p>①事故・不祥事防止会議を計画的に行い、職員の意識が高まったか。</p> <p>②施設・設備の問題点を的確に把握し、迅速に整備することができたか。</p>					